

地域交通戦略を踏まえた取組状況について

快適性・環境性向上のための鉄道車両の導入（城端線・氷見線）

施策1-(2)関係

- 現在、再構築事業を進めている城端線・氷見線において、環境性能に優れた新型ハイブリッド気動車の導入及び新型車両のデザインを決定



新型ハイブリッド気動車の特徴

- ・蓄電池の長寿命化（従来比約2倍）の実現に目処、また蓄電池の高出力化によるエンジン・発電機の台数削減⇒メンテナンス費用の低減に寄与

新型車両のコンセプト「KASANE」

- ・沿線4市の歴史と特徴、今後の展開・連携、事業主体となるあいの風とやま鉄道といった、城端線・氷見線の未来を、高い次元でシンボリックに表現
- ・外観は、沿線の風景や自然に馴染み、デザイン的にも斬新で、飽きのこない洗練されたデザイン
- ・内装は、明るい室内空間に天井、床に木目を活用して温かみを演出、沿線の車窓から望める豊かな緑を基調とした座席。内と外との一体感を創出

移管に向けた気運醸成の取組み（城端線・氷見線）

施策7-(1),7-(3)関係

富山県美術館において新型車両デザインの特別展示

- 令和7年11月8日（土）から令和8年1月25日（日）までの間、富山県美術館において開催される展覧会「デザイナーの冒険展」において、新型車両イメージの模型やパネル等を特別展示
- 当展覧会はこれからを担うデザイナーやエンジニアの思考のプロセスにフォーカスしたもので、城端線・氷見線の新型車両のデザイナーである、鈴木啓太氏（PRODUCT DESIGN CENTER）による出展



移管に向けた気運醸成の取組み（城端線・氷見線）

施策7-(1)関係

- 地域住民・学校向けの講演など、経営移管に向けた気運醸成事業を実施
- 城端線・氷見線のこれまでの取組みや再構築の取組みの紹介、富山県地域交通戦略の周知のほか、今後の利用の呼びかけを実施
- 利用する機会が少ない小学生には、JR西日本やあいの風とやま鉄道にも協力いただき、体験乗車や駅構内見学などを実施



JR戸出駅利用促進協議会での講演



模擬改札機を使ったICカードタッチ体験
(氷見市立宮田小学校)



児童の質問に答える講師のJR西日本社員
(氷見市立朝日丘小学校)

駅を中心としたまちづくりや駅の交通結節機能の強化 (JR高山本線、あいの風とやま鉄道)

施策2-(1)関係

- 昨年度は富山市がJR高山本線西富山駅の西側からのアクセス通路を、入善町が西入善駅前に駐輪場を新設
- 今年度もJR高山本線千里駅のパ&R駐車場の拡張など、市町村による駅を中心としたまちづくりに向けた取組みが行われる予定
- ※駅関連施設の整備・駅空間を有効活用する取組み等の「投資」を支援するため、「交通まちづくり投資促進事業補助金」を令和6年度に創設



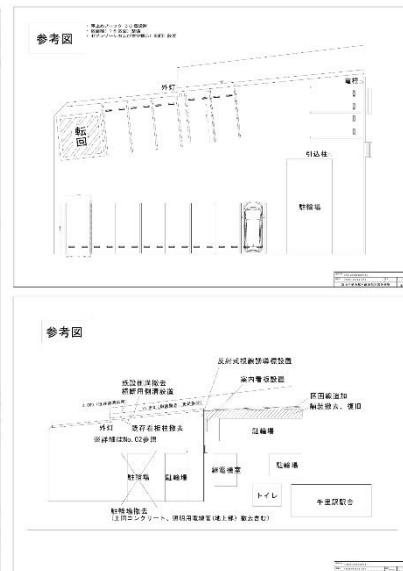
西富山駅西側アクセス通路
(R7.3.27供用開始)



西入善駅前駐輪場の新設
(R6.12供用開始)



JR高山本線千里駅P&R駐車場の拡張



駅の交通結節機能の強化（あいの風とやま鉄道）

施策2-(1)関係

- 滑川市・トヨタモビリティ富山・あいの風とやま鉄道の3者による協定を締結
滑川駅等でのカーシェアリングサービスの実証実験を開始（7月28日）
- あいの風とやま鉄道とトヨタモビリティ富山において、駅を拠点とした交通サービスの充実に向けた連携協定を締結（8月18日）
- 小杉駅でカーシェアリングなど利用客の利便性向上につながるサービスを開始
他の駅でも設置を検討中



「持続可能な地域交通の構築に向けた連携協力に関する協定」締結式（令和7年7月28日）



【小杉駅カーシェアリング概要】

- (1)サービス開始日：2025年8月28日（木）
- (2)設置車種：トヨタヤリス
- (3)設置台数：1台
- (4)設置場所：あいの風とやま鉄道小杉駅月極駐車場内



【滑川駅カーシェアリング概要】

- (1)サービス開始日：2025年7月28日（月）
- (2)設置車種：トヨタアクア
- (3)設置台数：1台
- (4)設置場所：あいの風とやま鉄道滑川駅構内



「駅を拠点としたモビリティサービスの充実に向けた連携協力に関する協定」締結式（令和7年8月18日）

（出典：あいの風とやま鉄道）

駅施設のバリアフリー化（あいの風とやま鉄道）

施策2-(3)関係

- 福岡駅の改札（下りホーム）と上りホームの段差を解消するため、エレベーターこ線橋を新設（3月20日供用開始）
- 越中大門駅でもエレベーターこ線橋を整備中(令和8年度末供用開始予定)

福岡駅



エレベーターこ線橋の新設に合わせ、点字誘導ブロックや誘導チャイムなどのバリアフリー設備も併せて整備



越中大門駅

1 駅概要

＜所在地＞ 富山県射水市
＜駅構造＞ 2面3線（単式ホーム1面1線、島式ホーム1面2線）
＜乗降人員＞ 2,044人/日（令和4年度から令和5年度の平均）

2 事業内容

越中大門駅にエレベーターこ線橋を新設するもの

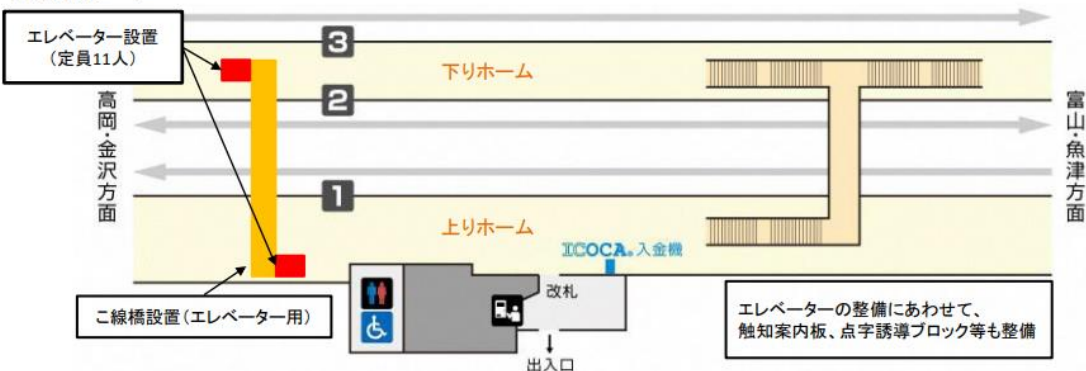
令和3年度 : バリアフリー基本構想策定（射水市）

令和4年度 : 基本設計（射水市補助により実施）

令和5～6年度 : 測量・地質調査・詳細設計
（国・県・射水市補助により実施）

令和7年度～ : 工事着手（国・県・射水市補助により実施）

3 整備イメージ

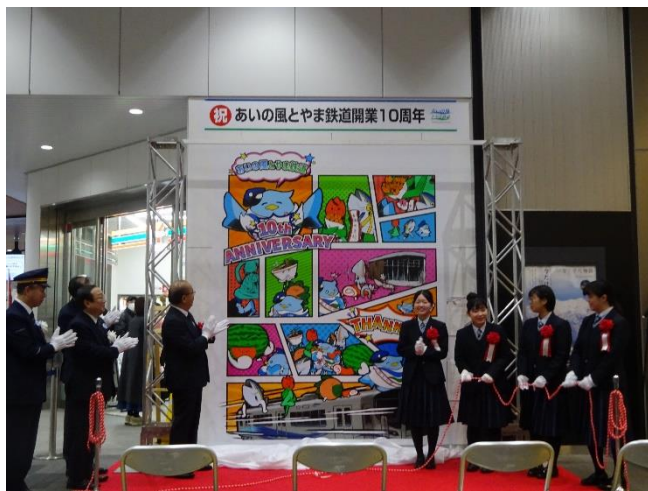


（出展：あいの風とやま鉄道）

沿線まちづくりとしての参画（あいの風とやま鉄道）

施策7-(1),7-(2),7-(3)関係

- 開業10周年を盛り上げる記念事業の実施にあたり、富山北部高校と連携し、記念デザインを制作。駅構内での除幕式を実施し、記念グッズや「開業10周年1日フリーきっぷ」台紙、時刻表にも記念デザインを展開
- 記念ヘッドマークを掲出した列車による出発式では、開業1周年イベントでの「1日駅長」（当時小学生）及び富山駅長が、出発の合図を実施



記念デザイン除幕式



出発式での出発合図の様子



開業10周年記念クリアファイル
(富山北部高校卒業生デザイン)



「開業10周年1日フリーきっぷ」台紙
(富山北部高校卒業生デザイン)

(出典：あいの風とやま鉄道)

富山地方鉄道鉄道線のあり方検討会

施策 1 関係

○目的

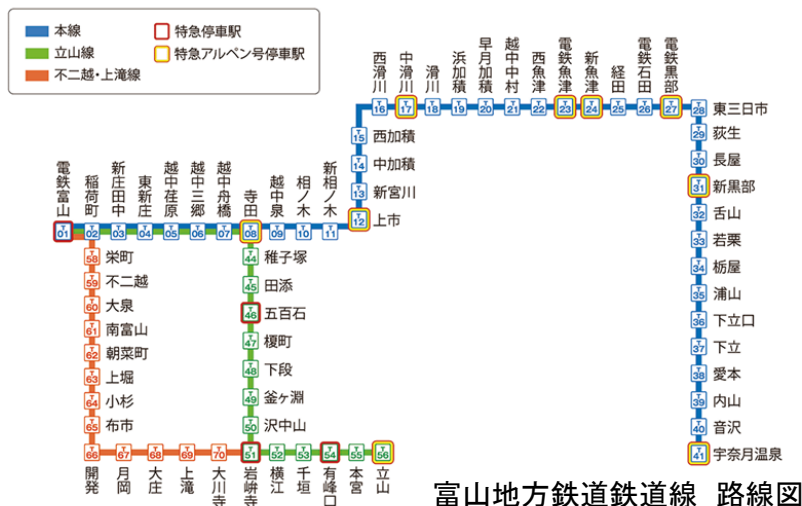
人口減少や少子高齢化により公共交通をとりまく環境が厳しさを増しているなか、富山地方鉄道鉄道線を将来にわたり持続可能な路線としていくため、維持・活性化の方策等について検討することを目的とする。（令和6年11月28日設置）

○検討事項

- ・維持・活性化に関する事項
- ・地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第 23 条第2項により、実施計画に定めるところとされた事項及びその他必要な事項

○分科会

富山地方鉄道は、7つの市町村に跨り、路線毎に課題が異なることから、富山地方鉄道鉄道線のあり方検討会設置要綱第4条第2項及び第9条に基づき、現在3つの分科会（本線分科会、立山線分科会、不二越上滝線分科会）に分かれて検討を行っている。



富山地方鉄道鉄道線 路線図

○分科会開催実績

- ・不二越上滝線分科会
(第1回 R7.6.5 第2回 R7.9.1)
- ・立山線分科会
(第1回 R7.6.5 第2回 R7.9.1)
- ・本線分科会
(第1回 R7.7.1)



沿線まちづくりとしての参画

(鉄道事業者が市町村の事業とタイアップした企画切符の造成)

施策7-(1)、7-(2)、7-(3)関係

○鉄道事業者においては、市町村のイベントの開催や、市町村が実施する「おやこおでかけきっぷ」の利用期間に合わせて、独自に企画切符を造成、鉄道利用を促す取組みを実施

【あいの風とやま鉄道】

県内の東西交流、及び当社線の利用者の増加を図ることを目的として、「市町イベントタイアップきっぷ」を発売
11月には、入善町のイベント「にゅうぜんカレーまつり」とタイアップし、「市町イベントタイアップきっぷ(にゅうぜんカレーまつり)」を発売

ほか、あさひ舟川 春の四重奏(朝日町)、ふるさと龍宮まつり(滑川市)、日本海高岡鍋まつり(高岡市)、などともタイアップを実施

- 商品内容
- あいの風とやま鉄道 石動駅～滑川駅の各駅から入善駅までの往復運賃が1,000円になるお得なきっぷ
- 発売期間
- 2025年10月24日(金) から2025年11月1日(土) まで ※利用日当日も購入可能
- 利用期間
- 2025年11月1日(土) ※有効期間は1日間
- 発売価格
- 1,000円
- 発売箇所
- あいの風とやま鉄道有人駅の窓口
- 特典
- イベント会場で「かえり券」をご提示の方に「ジャンボ〜ル三世グッズ」をプレゼント



11月1日(土)のイベント当日限り

あいの風とやま鉄道
滑川駅～石動駅の各駅から入善駅までの
往復運賃 **1,000円**

あいの風とやま鉄道 各有人駅の窓口にて10/24より発売

総合案内にてきっぷの「かえり券」をご提示の方に、
ジャンボ〜ル三世グッズをプレゼント!

【富山地方鉄道】

県内全市町村が参加する「親子でおでかけ事業」にあわせ、大人の方にもお気軽におでかけしていただけるように、富山県民の方限定で、日中の時間帯を500円で鉄道線全線を自由に利用できる「サマーワンコインきっぷ」を新たに発売

- 商品内容
- 乗車券購入日の9時～15時台の降車に限り、鉄道線全線を乗車回数に制限なく乗降できるワンコインきっぷ
- 発売期間
- 令和7年7月19日(土)～令和7年8月31日(日)
- 発売価格
- 500円(税込) ※大人券のみ販売
- 発売箇所
- 富山地鉄乗車券センター、鉄道線各有人駅、鉄道線列車内

富山県民限定

サマーワンコインきっぷ

販売期間 令和7年7月19日(土)～8月31日(日)

利用区間 鉄道線 全線

利用時間 9時～15時台降車

●ご利用の際は、駅員または鉄道乗務員に、裏面のご利用日に押印をうけてください。
●期間中、お好きな1日(9時～15時台降車)の間、鉄道線の乗り降りが自由です。
●市内電車、バスでのご利用はできません。
●特急ご利用の場合は別途特急料金が必要です。
●当日限りの発券です。

サマーワンコインきっぷ

大人500円 有効期限 令和7年8月31日

					7/19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	8/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

地域交通を中心としたライフスタイルへの転換 （「電車・バスで行こう！キャンペーン」）

施策5-(1)関係

- 公共交通を実際に利用してその便利さや快適さを感じていただくため、「電車・バスで行こう！キャンペーン」（第3弾）を実施（期間：10月27日～11月16日）
- キャンペーン期間中、電車やバスが90分乗降・乗換え自由なデジタル乗車券をスマートフォンアプリ「my route」で販売
- 公共交通のメリットを伝える動画をSNS等で配信しキャンペーンをPR



キャンペーンのPR



デジタル乗車券イメージ



キャンペーンPR動画
「美術館めぐり・スポーツ観戦」編

ネットワーク内のサービス等の連携 (お得におでかけできるデジタル乗車券の企画)

施策4-(1)、8-(2)関係

- 地域の魅力発見・創造につながる新たな企画乗車券・クーポンの企画立案・作成など、M a a Sアプリの普及に向けた取組みを推進
- M a a Sアプリ「my route」と連携した新たなデジタルきっぷの企画・作成

MaaSアプリの利用実績（R7.4月～9月）

「my route」におけるデジタルきっぷの販売枚数 **7,892枚** (昨年同期 5,311枚)

「my route」ダウンロード件数 4,812件(昨年同期 3,041件) ※累計38,038件(R3.3月～)



沿線まちづくりとしての参画

(学生の自主プロジェクトによる利用機会創出の取組み)

施策7-(2)関係

- 富山大学 都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科の学生が課外活動の一環として、都市や交通の課題解決に実践的に取り組む「自主プロジェクト」を実施
- 県内の公共交通活性化のため、公共交通を使いながら、楽しくまち歩きするイベントを企画・運営（実施日程：令和7年11月15日～11月16日の2日間）

【あいの風駅めぐりラリーの概要】

実施日程：2025年11月15日(土)～16日(日)9：30～17：00

主催者：富山大学 都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科
自主プロジェクト「パブトラプロジェクト」

実施場所：あいの風とやま鉄道線 富山から石動間（全9駅）

内容：各駅に設置されているスタンプラリーと、駅近辺の観光地などで地元につわるクイズや謎解きに挑戦しポイントに応じた景品を獲得

参加費：あいの風とやま鉄道1日フリーきっぷ
（大人：1,500円、小人：750円）

※スタンプラリーやクイズ・謎解きを通じて来街者の増加と公共交通の利用促進を図ることを目的として実施。

電車に乗りながら各地を巡り、沿線の魅力を再発見するとともに、地域の観光スポットや歴史に触れることで、街への関心を高める機会を創出する。

「パブトラプロジェクト」の活動実績

- ・ちてつすごろく 2024年4月6日、2024年11月17日
- ・地鉄謎解き 2025年4月19日～4月20日

イベントポスター



沿線まちづくりとしての参画

施策7-(1)、7-(2)、7-(3)関係

○「参画」を促す取組みを支援

※地域の関係者が連携・協働して行う、駅空間・駅前空間におけるイベント開催、駅施設・車両等のイメージアップ・デザイン性向上に係る取組み等を支援するため、「交通まちづくり参画促進事業費補助金」を令和6年度に創設




上市えきなか古本市
(R7.11.1~2上市駅にて開催)



万葉線ドラえもんトラム内装ラッピング
(「ひみつ道具」の名前にローマ字・繁体字表記を追加)



千寿ケ原フェスの様子
(R7.8.11 立山駅 千寿ケ原自治会)

おやこでおでかけきっぷ
(小学生とその保護者17,685人が参加)

県内宿泊施設での公共交通情報の提供 (観光客に向けた公共交通利用の積極的なPR)

施策8-(4)関係

- 県内観光客が、最寄りの電車・バスの運行情報や時刻表、MaaSアプリに簡単にアクセスできる卓上スタンドとポスターを県内宿泊施設（149施設）に掲示
- 合わせて34宿泊施設では各客室にもチラシを配置し、アンケート調査も実施



ポスター



卓上スタンド



客室用